




事業番号	10.04.04	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
		実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	1.労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】<総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）> 「美しく豊かな木と森の文化の再生・創造を目指して」 ・ 民有林の間伐面積（2018年度～2022年度累計：60,800ha） ・ 民有林の主伐・再造林面積（2022年度：600ha） ・ 計画的かつ適切な森林整備を推進することで、森林の有する多面的機能の増進を図るとともに、地域ぐるみで里山林等の整備を進め、森林を健全な姿で次の世代に引き継ぐ社会を目指す また、適切な更新を図るため、再造林の推進及び植栽に必要な優良苗木の確保に努める など 【これまでの取組】 ・ 森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るとともに防災・減災を目的と+B39した森林整備を推進 ・ 林業用優良苗木の安定生産・供給のため、スギ・カラマツの採取園の造成等を実施 ・ 緑化思想の普及啓発のため、森林環境教育を行う県民の森等の管理運営 など				
	令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・ 森林の持つ多面的機能の維持・増進を図り、県土を保全するため、事業の早期執行を図る必要がある。 ・ 今後、増大する再造林に対応するため、苗木の需給調整の精度の向上を図る必要がある。 ・ 造林経費の低コスト化を図るため、施工管理の効率化・省力化の推進していく必要がある。 </td> <td> る 森林整備の実施を推進する。 ・ 必要な苗木を確保するため、関係機関と需給調整方法の検討など必要な対策を行い、主伐・再造林の推 進 ・ ドローン等を活用したリモートセンシング技術の実証などを行い、ICT化による効率的な施工管理の推進を図る。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・ 森林の持つ多面的機能の維持・増進を図り、県土を保全するため、事業の早期執行を図る必要がある。 ・ 今後、増大する再造林に対応するため、苗木の需給調整の精度の向上を図る必要がある。 ・ 造林経費の低コスト化を図るため、施工管理の効率化・省力化の推進していく必要がある。
課 題	今後の方向性				
・ 森林の持つ多面的機能の維持・増進を図り、県土を保全するため、事業の早期執行を図る必要がある。 ・ 今後、増大する再造林に対応するため、苗木の需給調整の精度の向上を図る必要がある。 ・ 造林経費の低コスト化を図るため、施工管理の効率化・省力化の推進していく必要がある。	る 森林整備の実施 を推進する。 ・ 必要な苗木を確保するため、関係機関と需給調整方法の検討など必要な対策を行い、 主伐・再造林の推 進 ・ ドローン等を活用したリモートセンシング技術の実証などを行い、 ICT化による効率的な施工管理の推進 を図る。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓ 間伐をはじめとする森林整備の実施 ・ 計画的な間伐を行うことで、健全な森林を育成 ・ 森林づくり県民税を活用した主要なライフラインに接する倒木対策を実施	 <p>間伐後の森林</p>
	✓ 主伐・再造林の推進、優良な苗木の生産 ・ 「伐って、植えて、育てる」という森林・林業のサイクルを確実にを行うため、主伐・再造林を推進するとともに優良な苗木を生産 ・ 主伐後の人工造林に対して、補助率を高め、確実な造林を推進する(拡充)	 <p>優良苗木の生産(カラマツ)</p>
	✓ ICT化による効率的な施工管理の推進 ・ 施工管理の効率化・省力化を図るためドローンや地上レーザー等を導入したリモートセンシング技術の実証等の取組を支援する ・ 造林補助事業の位置情報の電子データ化及びマニュアル作成(新規)	 <p>ドローン技術の実証</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業 コ ス ト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		前年度繰越	2,017,204	1,916,615	
							当初予算	4,187,374	4,502,803	要求 4,601,553 予算案 4,561,592
1	間伐面積 (ha)	8,854	7,245 ↓	9,000 ↑	8,800		補正予算	188,698	-742	
2	再造林面積 (ha)	191	181 ↑	357 ↑	457		合計(A)	6,393,276	6,418,676	要求 4,601,553 予算案 4,561,592
3	森林・林業への理解の役立ち度(アンケート)	85%	93% ↑	90% →	90%		うち一般財源	1,661,684	1,717,117	要求 1,313,750 予算案 1,313,622
4						決算額(B)	4,023,274			
5						職員数(人)	20.1	20.2	20.2	
成果指標 設定理由	1 健全な森林を維持するため、計画的な実施等が必要な間伐面積を設定(林務部業務目標) 2 主伐期を迎えた森林の確実な更新、維持増進を図るため、再造林面積を設定(しあわせ信州創造プラン2.0) 3 県民が協働して森林を守り育てる意識の醸成のため、戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートの森林・林業への理解の役立ち度を設定									

予算要求からの 主な変更点	・ 信州の森林づくり事業について、国の補正予算を活用し、2月補正予算に前倒し実施することにより、補助金を減額 ・ 林業用優良苗木生産指導事業について、採取園管理費を見直したことにより、事業費を減額
------------------	---

事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	-----------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
1	信州の森林づくり事業、先進的造林技術推進事業、みんなで支える里山整備事業、グレースの森創生事業（森林整備事業関係）	2,835,761 千円	2,958,631 千円	要求 予算案	3,203,265 3,163,432 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	信州の森林づくり事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切な森林整備（間伐等）を計画的に実施する 人工造林に対して補助率を嵩上げを行うことで、確実な造林を推進する【森林整備面積：7,630ha、人工造林面積：250ha】 		
2	先進的造林技術推進事業	補助金	造林事業に必要な設計・施工管理の効率化・省力化を図るため、ドローン等を活用したりリモートセンシング技術の実証など実践的な取り組みに支援する【実証に資する造林面積：20ha】		
3	みんなで支える里山整備事業	補助金	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等での地域ぐるみの森林整備を支援する【地域ぐるみの森林整備面積：1,170ha】		
4	グレースの森創生事業	補助金	寄附金を活用して、山仕事に意欲ある I・Uターン者等多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う【森林整備件数：1件】		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
2	森林施業マップ整備事業	0 千円	0 千円	要求 予算案	5,000 5,000 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	森林施業マップ整備事業	委託	森林施業の履歴を一元的に確認できる森林施業マップの基となるデータの電子化及びマニュアル作成を行う		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
3	林業用優良苗木生産指導事業	17,726 千円	18,743 千円	要求 予算案	16,813 16,685 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	林業用優良苗木生産指導事業	委託	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに、需要増が見込まれるカラマツ採種園の整備を行う【整備箇所数：4箇所】		
2	林業用優良苗木生産指導事業	直接	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、採種園造成のための母樹の購入や既存採種園の母樹の管理・更新及び特定母樹の導入等を行う【管理地区数：14区画】		
3	林業用優良苗木生産指導事業	補助金	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、種苗表示検査や低コスト苗木の生産基盤整備を支援する【補助金額：2,600千円】		

事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	-----------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
4	林業公社貸付金、森林整備合理化計画推進事業 (林業公社関係事業)	1,371,884 千円	1,508,362 千円	要求 予算案	1,358,817 1,358,817 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営計画推進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸付を実施 【貸付金：1,348,789千円】		
2	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営計画推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を実施 【補助金額：10,028千円】		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
5	地球温暖化防止吸収源対策推進事業、森林災害予防普及啓発事業（普及啓発事業）	860 千円	860 千円	要求 予算案	956 956 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	直接	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林（もり）の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証する 【認証件数：10件】		
2	森林災害予防普及啓発事業	直接	林業者の経営安定につながる森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を行う 【広報回数：1回】		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
6	緑化推進事業	2,310 千円	2,310 千円	要求 予算案	2,207 2,207 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	緑化推進事業	直接	ふるさとの森づくり県民の集い（県植樹祭）を開催 【開催回数：1回】		
2	緑化推進事業	補助金	市町村等による植樹・育樹活動の支援を実施 【開催地区数：1地区】		
3	緑化推進事業	負担金	公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担 【負担金額：70千円】		

事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	-----------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
7	県民の森管理事業、戸隠森林植物園・森林学習館管理事業（県有施設管理事業関係）	12,435 千円	13,897 千円	要求 予算案	14,495 14,495 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所での県民の森を管理運営する 【管理費：3,894千円】		
2	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	直接	戸隠森林植物園・森林学習館の活用促進のためのイベントを開催する 【開催回数：1回】		
3	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	委託	戸隠森林植物園・森林学習館の維持管理を長野市へ委託する 【委託料：7,634千円】		